2025年度 シラバス&レッスンプラン					
	科目 TOEIC基礎	講師	淳子	提出 25年 1月29日	
	学科	学年	子丁	授業の方法 講義	
	国際観光ビジネス訪日科	1年	前期 〇 後期	講義時限数 単位数	
<講義目的> この教科を学び、どのような力・知識が身に付くのか。					
TOEICの基礎力強化とスコアアップのためのリスニング(TOEICの英文を聞く力)と、リーディング(TOEICの英文を読み取る力)を、習う					
<講義概要>					
1. TOEICテキストの問題を解いてみる。 2. TOEICテキストのリスニング問題の英文を音読する。 3. TOEIC問題のポイント解説。 4. TOEIC テキストの英文を音読する。(クラス全体と学生ひとりづつ) 5. TOEICテキストの会話(2人ないしは3人)と、ひとりの人が話すとトークの一部を覚え て発表する。 <授業の進め方>					
□ 対象の進めカン□ 講義 □ グループワーク □ 実技・演習 □ フィールドワーク □ 実習□ その他()					
<授業計画全体における講義・演習・実習の割合>					
講義 70 % 演習 30 % 実習 % (何を、どのレベルに)>					
1. TOEIC学習が初めての学生は、まず、TOEIC頻出(=頻繋にTOEICの英文に出てくる)単語や、表現(テキストの中の単語や英語表現を基準とする)を、毎回範囲を決めて小テスト」を実施し、少しずつその数を増やしていく。 2. TOEIC経験者は、学生のレベルに応じて個人的にアドバイス指導して、TOEICリスニングとリーディング力を強化していく。					
<レッ	ッスンプラン(時限ごとの項目スケジュール 	概要) > 授業計画		テキスト・使用資料その他	学生PC利用
1	オリエンテーション、自己紹介、Part1(リスニ)			p23-25	
2	No1小テスト、Part2(リスニング)、Part7(リ	Jーディング)		p26,44,45	
3	No2小テスト、Part3(リスニング)、Part7(リスーグ)、Part7(リ	Jーディング)		p27,46,47	
4	No3小テスト、Part4(リスニング)、Part7(リスピ)、Part7(ロスピ	Jーディング)		p31,48,49	
5	No4小テスト、Part5&Part7(リーディング)		p36,50,51	
6	NO5小テスト、Part3(リスニング)、Part5(リーディング)		p28,37	
7	No6小テスト、Part3(リスニング)、Part7(リスーグ)、Part7(リス)(リスーグ)、Part7(リスーグ)、Part	Jーディング)		p29,52,53	
8	No7小テスト、Part4(リスニング)、Part6(リス)(リスニング)、Part6(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)	Jーディング)		p32,39	
9	No8小テスト、Part3(リスニング)、Part7(リステムーグ)、Part7(リスニング)、Part7(リステムーグ)、Part7(リステム	Jーディング)		p30,54,55	
10	No9小テスト、Part4(リスニング)、Part6(リス)(リスニング)、Part6(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)(リス)	p33,34,40,41			
11	No10小テスト、Part3(リスニング)、Part7・	(リーディング)		p38,42	
12	過去問小テストからの小テスト、Part7(リーラ	ディング)		p56,57	
13	過去問小テストからの小テスト、Part7(リーラ	ディング)		p58,59	
14	板書小テスト(過去問小テスト、から出題)、全代	体のまとめ		p60,61,62,63	
15	期末テスト対策と全体の見直しと復習。			上記の一部を再演習	
<授業時間外の学習(準備学習・復習・宿題等)>					
毎回の授業での、TOEICテキストの指定された範囲での小テスト(形式:英語を日本語にする)。夏休み前と、期末テスト前の課題の提出。					
<成績評価方法·基準>					
武験と 図 試験期間中 評価 図 70 図 10 □ レポート(%) 図 その他(評価方法 □ 講義時限内 方法 □ 実技試験(%) 図 20 □ 作品(%) ↓ ()					

<教員紹介>

航空会社勤務の後、大学院において英語教育の修士号を取得、分かり易く確実にスコアアップ出来るTOEIC学習を日々工夫し、実践している。